

豊後高田市都甲地域までの交通アクセス



豊後高田市街地まで

**車**  
 宇佐IC⇒約25分  
 速見IC⇒約50分  
 宇佐駅⇒約10分  
 杵築駅⇒約40分

**JR**  
 博多⇄宇佐  
 約1時間35分  
 小倉⇄宇佐  
 約50分  
 大分⇄宇佐  
 約40分

**バス**  
 ノースライナー空港バス  
 (大分空港～豊後高田市～中津市)  
 別府ゆけむり号  
 (広島～徳山…フェリー…竹田津～豊後高田市～別府)

寄り道スポット



国宝富貴寺大

宇佐神宮の大宮司家一族の氏寺として建立される。境内の大堂は日本三大阿彌陀堂の一つで、現存する九州最古の木造建築物として国宝に、境内は国史跡に指定されている。



真木大

六郷満山本山本寺の一つであった馬城山伝乗寺の跡。収蔵庫には日本最大の大威徳明王をはじめ、阿彌陀如来坐像など、国重要文化財、9躯の仏像が保存されている。



熊野磨崖仏

鬼が一夜で築いたと伝えられる99段の石段を上ると、日本最大級のスケールを誇る不動明王と大日如来の磨崖仏が現れる。国重要文化財および国史跡に指定。



昭和の町

昭和30年代の懐かしい商店街や今も現役のボンネットバス、6万点の懐かしいおもちゃが展示されている「駄菓子屋の夢博物館」などがある「昭和ロマン蔵」が見どころの「昭和の町」。おかえりなさい。思い出の町へ。



田染荘

あぜ道に咲く素朴な花々、小川のせせらぎ、稲穂の輝き、平安時代からの風景が輝きを失うことなく息づいている。美しく、懐かしい風景と営みは、国の重要文化的景観に選定されている。



長崎鼻

春は菜の花、夏は100万本のひまわり、秋はコスモスと四季折々の花を楽しむことができる花の岬。敷地内には、オノ・ヨーコ氏の作品『見えないベンチ』『念願の木』、チェ・ジョンファ氏の作品『色色色』がある。

大分県豊後高田市  
都甲地域散策マップ

都甲ものがたり

吉弘統幸公 生誕の地

Togou-Monogatari





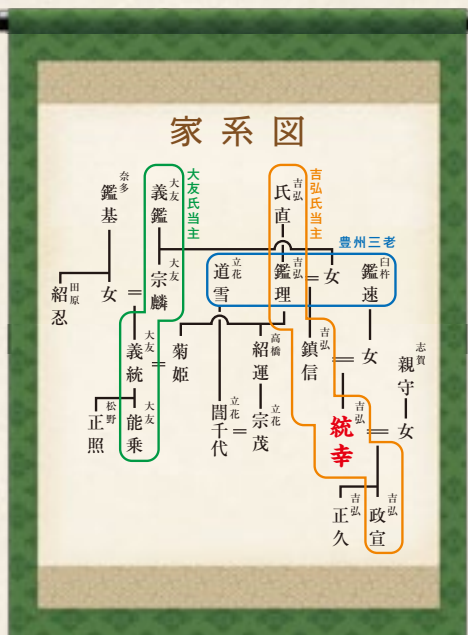
## 主君に忠義を尽くした 仁徳の戦国武将

永禄七年(1564)に豊後国の松行村(現在の豊後高田市都甲地域)に生まれた吉弘統幸は、混乱に満ちた動乱の世に、共に戦う仲間や生涯仕えた大友氏への仁義を貫き通し、自分の信じる道を一心に生きた誇り高き武将です。

吉弘氏は、武蔵郷吉広(現在の国東市武蔵町)を本拠地としていましたが、統幸の四代前の親信が都甲の地に移り住みました。吉弘氏は、代々、大友氏に仕えてきた家柄であり、祖父の鑑理、父の鎮信は、大友宗麟からの信頼が厚く、重臣として仕えました。鎮信の死後は嫡男の統幸が城主となり、大友氏に仕えました。

### 吉弘統幸公の生涯

年号	事柄	年齢
1564	統幸、都甲に生まれる。幼名松市。	1
1571	大友氏重臣であった祖父・鑑理が病死。統幸は国衆並の待遇を受ける。	8
1576	統幸、長安寺の権執行となる。	13
1578	耳川の戦いで父鎮信が死去。吉弘氏の跡を継ぐ。	15
1580	田原親貫(佐野鞍懸城)の反乱に際して屋山城を改修し、多くの戦功を立てる。	17
1582	下毛郡(現中津市付近)の悪党を撃退する。	19
1586	岩屋城の合戦。叔父の高橋紹運戦死。	23
1587	統幸、長安寺の権別当となる。伊勢参りをする。	24
1593	文禄の役(朝鮮出兵)で活躍する。大友義統が敵前逃亡の罪で改易。統幸は柳川の従弟立花宗茂の元に身を寄せる。	30
1597	立花家家臣として、慶長の役(朝鮮出兵)で活躍する。	34
1599	義統が伊豆から開放され、大坂に移る。統幸は義統・能乗との連絡を続けている。	36
1600	統幸、石垣原合戦で大友方右翼の将として、獅子奮迅の活躍。黒田軍をおおいに苦しめた後、戦死する。	37



# 吉弘統幸公

## とても義理堅く 忠義心の厚い人

朝鮮出兵の際、小西行長の援護を主張する吉弘統幸の意見を聞き入れず撤退した大友義統は、豊臣秀吉から敵前逃亡とみなされて領地を没収され、統幸は浪人となってしまいました。さらに、関ヶ原の戦いを前に、統幸は義統に徳川方に付くよう忠告しますが、聞き入れられませんでした。敗北を予感しながらも主君への忠義・旧恩から、義統に従って戦い、最期を遂げました。統幸は、どんな状況であろうと大友氏に尽くし、37年の生涯を捧げたのです。

## 味方はもちろん、 敵にも称賛・信頼 されていた

大友宗麟は亡くなる際、「大友氏の柱石たるべき吉弘統幸と協力して、嗣子(跡取り)義統を援護してくれよ」と家臣へ遺言を残しています。若干24歳の統幸に対する宗麟の信頼が、いかに厚かったかがわかる逸話です。また、最後に統幸の軍を倒した黒田官兵衛の功績を記した『黒田家譜』には統幸の生きざまを称える内容が記されています。

### 統幸公にまつわるエピソード

### “吉名川”の由来と語り継がれる悲話…

別府石垣原で戦いに敗れた統幸はさらし首にされました。その首を菩提寺である金宗院の住職が取り戻しに行き、やっとの思いで帰り着いて前の川で首を洗おうとしたときのこと。統幸はカッと目を開け、「ああ、住職、よしな」と叫んだのです。住職は洗うのをやめ、寺で厚く供養したということです。



### 吉弘統幸公ゆかりの地



金宗院跡



筑城跡伝承地(筑城ゆかりの大岩)



屋山城跡



長安寺

# 吉弘統幸公誕生地の とごう 都甲地域散策マップ

● 吉弘公ゆかりの地



吉弘公ゆかりの地

## 金宗院跡

吉弘氏の菩提寺。境内には吉弘統幸の宝篋印塔、統幸の父鎮信のものとする国東塔がある。かつて金宗院の住職が別府石垣原まで、統幸の首を取り戻しに行ったと伝えられている。

展示場から金宗院跡まで  
約1.8km 歩いて23分



吉弘公ゆかりの地

## 寛城跡

### 伝承地

吉弘氏が平時の館として築いた寛城があったとされる。寛城ゆかりの大岩、馬洗いの水場跡といわれる池が残っている。吉弘統幸、叔父の高橋紹運、従弟の立花宗茂がこの地で生まれる。

展示場から寛城跡伝承地まで  
約1.9km 歩いて24分



## 天念寺

養老2年(718)、仁聞菩薩の開基とされる六郷満山中山本寺で、修験と祈願の寺院として繁栄した。講堂では六郷満山古来の行事である「修正鬼会」が現在でも、旧正月7日に毎年行われている。

展示場から天念寺周辺まで  
約4.0km 歩いて50分



## 天念寺耶馬と無明橋

天念寺周辺は奇岩、巨岩がそびえており、その美しい景観は「天念寺耶馬」と呼ばれている。奇岩には、修験者が通る天空の石橋「無明橋」が架かっている。



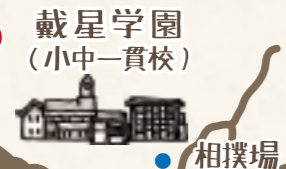
## 伝統文化伝習施設 鬼会の里

国の重要文化財に指定されている阿彌陀如来立像を拝めるほか、「修正鬼会」を体験できるシアターも楽しめる。店内では特産品や鬼のお守りなどの土産品が販売されている。



## 吉名川

金宗院の住職が、取り戻した統幸の首を洗おうとした際に、統幸が目をカッと見開き「ああ、住職、よしな」と言ったことから吉名川と呼ばれるようになったという話がある。場所は諸説あり、定かではない。



## 石風呂

かつて修験者が使用していたと伝わる。



## 川中不動

天念寺前を流れる長岩屋川の中の大石にある不動三尊。不動明王立像は高さ約3m。左右にはコンガラ童子立像、セイタカ童子立像が彫られている。何度となく氾濫を起こした川の水害を除く祈りが込められているといわれている。



## 屋山城跡

吉弘氏が、都甲地域に本拠を移した16世紀前期に戦時の詰城として、築城された。山頂からは、周防灘が見渡せ、大友氏のライバルであった山口県の大内氏へにらみをかかしていた。現在も、山頂に堅堀などの跡を見ることができる。



## 長安寺

六郷満山中山本寺として栄えた寺で、六郷満山の惣山として満山65カ寺を統括していた。保管されている太郎天像・二童子立像、19枚の銅板法華経は国の重要文化財に指定されている。かつて、吉弘統幸、父の鎮信、叔父の高橋紹運は、この寺の高い僧職を務めた。境内には鎮信の宝篋印塔がある。



## 戴星堂跡

九州最古と言われている寺子屋跡。



## 並石ダムグリーンランド (こっどん村)

豊かな森、穏やかな湖畔、澄んだ空気に包まれた癒しのスポット。水車が奏でる音にちなみ「こっどん村」とも呼ばれている。春には満開の桜、秋には色鮮やかな紅葉を楽しむことができる。

展示場から並石ダムグリーンランドまで  
約5.3km 歩いて66分



## 都甲地域歴史資料展示場



懐かしい小学校跡を活用した展示場。吉弘氏をはじめ、都甲地域の資料や発掘調査によって出土した遺物、民具などを展示している。

■ 開館日 火・木・土・日曜日  
■ 開館時間 10:00~15:00

見逃せない都甲の魅力

## 千年を越す伝統の火祭り 『天念寺・修正鬼会』



五穀豊穡、無病息災を祈願する六郷満山の代表的行事。国指定重要無形民俗文化財に指定されている。

## 『花の寺』長安寺



あじさい、しゃくなげ、紅葉と四季折々の風景を楽しむことができる。特に秋の紅葉は素晴らしく、人気がある。

## アートと水の森 『並石ダムグリーンランド』

遊歩道には勅使川原三郎氏のガラスの芸術作品「光の水滴」と「月の木」があり、変化し続ける光と水が作品と織りなす風景を楽しむことができる。

## 鬼会の里 (豊後高田手打ちそば認定店)

修正鬼会で縁起物とされる餅にちなんだ焼き餅や、地元で育ったシタケやゴボウがのる「鬼の目そば」がおすすめ。食べた人は幸せになると言われている。



営 9:00~16:00  
※12-3月 10:00~16:00  
※食事処 11:00~15:00  
休 第2・4火曜日  
※祝日の場合は営業・翌日休み  
☎ 0978-27-3049

## 里の駅こっどん村 (豊後高田手打ちそば認定店)

甘く煮た豊後高田特産の鴨と白ネギをたっぷりのせた「手打ち鴨南蛮そば」がおすすめ。地元名物の「こっどん村まんじゅう」は愛情たっぷりの絶品お土産。



営 8:30~16:00  
※食事処 11:00~15:00  
休 月曜日  
☎ 0978-27-3045